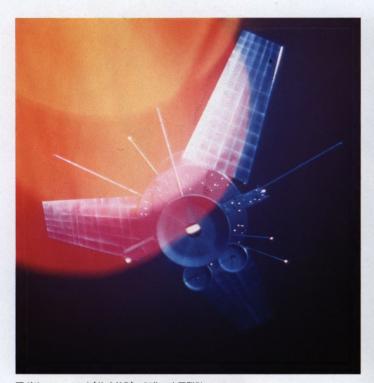
模型情報・号外　機動戦士Zガンダム キャラクター設定・フィギュア&名場面集　昭和60年８月10日発行　昭和59年10月26日　第３種郵便物認可
MJ マテリアル⑥
MOBILE SUIT
Z
GUNDAM
キャラクター設定
フィギュア&名場面集
560yen

GUNDAM FIGURE

PROLOGUE

■リック・ディアス　製作・速水仁司、嶋田秀考、ディオラマ・小田雅弘、
コンセプト・永野護、スケール・1/100

■グリーン・ノア1（サイド7） 製作・小田雅弘、
スケール・1/80000（40cm）

七年の歳月が人を変えていった
かってサイド7とよばれたコロニーに
赤いモビルスーツの男が……
男は「赤い彗星」といわれたことがある
時の歯車がまわりはじめ男をここへよび
よせたのか……メガ粒子の光とともに
新たな物語が始まった──

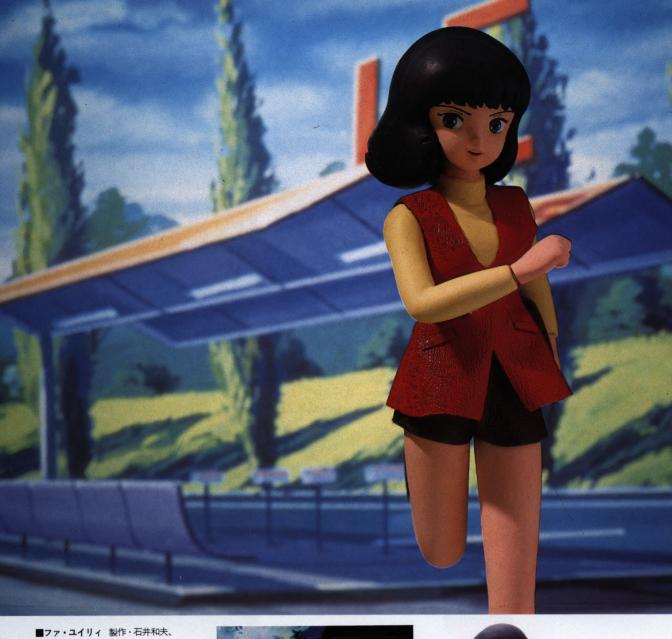
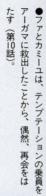
■シャア（ノーマルスーツ） 製作・速水仁司
サイズ・18cm、スケール・1/10

■**ファ・ユイリィ** 製作・石井和夫、
スケール・1/8（19cm）

●カミーユとファは、幼なじみだった（1話、2話）。

幼馴染み

ファ・ユイリィ

●ファとカミーユは、テンプテーションの乗員をアーガマに救出したことから、偶然、再会をはたす（第10話）。

ずっと、いっしょだと想っていた……
少年の横顔を見つめながら少女は夢見ていた
そんな少女の夢を少年は気にもとめない
だから少年のそばにいるために戦いを選んだ
「ファ・ユイリィ」——
カミーユの優しい笑顔を彼女は待っている

始動

カミーユ・ビダン

■カミーユ・ビダン　製作・石井和夫
スケール・1/7.5（23cm）、可動式

衝動にかられてカミーユは走った
モビルスーツは彼の意のままに動きだした
バーニアの響きが身体の震えを押える
全周囲スクリーンのコクピットは
あたかも空の中にいるように錯覚させる
カミーユは偽りの大地(コロニー)に訣別しようとしている
宇宙(そら)を目指してガンダムマークIIが始動した

●カミーユはガンダムマークIIとともにグリーン・ノアIを脱した（第2話）。

●バスク・オムの卑劣な作戦により、カミーユの母ヒルダは宇宙に散った（第3話）。そして、父フランクリンも技師としての野心が災いして……（第5話）。

リニアシート

カミーユ・ビダン

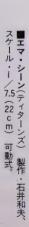
■リニアシート　製作・小林透、スケール・1/8（フルスクラッチ）

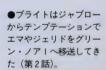
ハイザックが一機火をふいて堕ちていった
炎があがる度にカミーユは身を縮ませる
降りたい……ここから出たい……
心が叫ぶ――
しかし腕はレバーを離そうとしない
また一機が炎と消えていった
「綺麗だ……」一瞬カミーユは思った

ライト・スタッフ

エマ・シーン

心から信じていた偽りの正義
一人の女として生きる場は既に無く
全て失ない傷つくことを怖れ
少年の瞳に何かを見つけた
旅立ちの時、最早迷いはない
信じるべきただ一つの想い
それは自分の中にだけある
ただ一つの命、そして真実

■**エマ・シーン**(ティターンズ) 製作：石井和夫、スケール：1／7.5(22cm) 可動式。

●エマ・シーンはガンダムマークIIのテストパイロットとしてグリーン・ノア1へ派遣される。そこで、ブライトやカミーユとめぐり会うことになる（第2話）。

●ブライトはジャブローからテンプテーションでエマやジェリドをグリーン・ノア1へ移送してきた（第2話）。

●エマ・シーンは2年前、友人をともなってシャイアンを旅した際、アムロ・レイに会ったことを思い出した（第8話）。

●エマ・シーンはバスクの親書を持ってアーガマへやって来る。一端はカミーユ、フランクリンとともにアレキサンドリアへもどるが、バスクの卑劣な作戦にがまんがならず、エゥーゴへ参加する。このコスチュームは第5話より着用している。

●エマはシャアやカミーユとともにジャブローへ降下する予定だったが、シロッコの攻撃で乗っていたリック・ディアスが損傷をうけ、アーガマへとどまることになる。ブライトの艦長就任によってアーガマを去ったヘンケン・ベッケナーは、エマに想いをよせている（第10話）。

憧憬

エマ・シーン

名乗りあう前から、その名を知ることができた
あの女性はエマ・シーン
ゆれうごく心知らず、決してふりむいてはくれない
互いの心にふれあうことが、いつかできるのだろうか
「ありがとう」、やさしい声が背中できこえる
だけどその声がきけるのはいつも
戦いの場

■エマ・シーン（エゥーゴ） 製作・石井和夫、スケール・1/7.5（22cm）、可動式

惜別 ライラ・ミラ・ライラ

●ライラ・ミラ・ライラはカミーユの前に敗れ去った。ライラにひかれたジェリドは惜別の涙を流す……（第7話）。

●ライラは、ほんとうに〝戦争好きな女〟だったのだろうか……。

■ライラ・ミラ・ライラ
製作・千草選、スケール・1/8（14.5cm）

●アレキサンドリアの自室内にあるシャワールーム（第7話）。

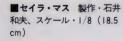
人と人が言葉を交わさず意志を通わす――
相手の心がそのまま理解できる――ニュータイプ――
ライラはカミーユの心を感じた……それが反感となる
オールドタイプとしての哀しみがライラを包む
ライラは叫んだ……
その叫びがジェリドをつき動かした
炎の中で光となって散っていくライラ
ジェリドの嗚咽を聞く者はもういない……

妹

シャア・アズナブル

■**セイラ・マス** 製作・石井和夫、スケール・1/8（18.5cm）

■**シャア・アズナブル** 製作・速水仁司、スケール・1/8（22.5cm）

すぎ去った忘れられぬ光景……
シャア・アズナブルはそれを忘れるすべを知らない
七年前——銃をむけあった妹よ
お前のやすらぎのために——
お前の暮す地球のために——
俺は戦うのだ
……シャアはそう信じる

ジュピター

パプティマス・シロッコ

■パプティマス・シロッコ
製作・伊藤宏之、スケール・1/11.3（16cm）

■メッサーラ
スケール・1/144(試作見本)

彼は木星(ジュピター)からきた
木星が持つ強い引力に彼は怖えた
彼は地球の引力に魂引かれた人々を笑う
笑い、そして支配する
パプティマス・シロッコは時すらを支配する
彼は大いなる壁なのだ

■バリュートシステム
製作・小林透、スケール・1/144

■フライングアーマー
製作・小沢勝三、スケール・1/144

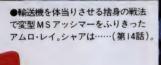
■アーガマ
製作・オガワモデリング
スケール・1/450

再会

キッカ

●ハヤトとフラウは、カツ、レツ、キッカの三人を養子にして育てていた。
そしてフラウの体には新しい生命が……（第13話）。

●テンプテーションの艦長、ブライト・ノアはアーガマに救出され、
シャアと再会する（第10話）。

●輸送機を体当りさせる捨身の戦法で変型MSアッシマーをふりきったアムロ・レイ。シャアは……(第14話)。

かつて愛した少年に再会する――少女
かつて戦った敵と再会し、共に戦う――男
かつて一人の女の心をめぐって刃をまじえた同士も
また再会した
そして片言で叫んでいた少女も
美しく成長した
時が姿・形を変えても
一途な少女の勇気を変えられはしない

■キッカ・コバヤシ
製作・石井和夫
スケール・①1/8(18・5cm)
②1/8(10cm)

君の命はもうこの世にはない
生を長らえるだけの命にはその声も届かない
熱すぎた季節、振える魂が僕と共にあった
いつか時すらも人は手にする……
そんなにも君は人を愛していた
君とはいつでも会えるから
僕はまた星空に翔ぶよ
戦かいは涙をよぶけれど
ララァの涙だけは流されはしないから

■ララア・スン　製作・ひらおかとしえ、スケール・1/10（17cm）
■テクニカルアート　開田裕治

ニュータイプ
ララア・スン

ゼータの鼓動

ジェリド・メサ

■ゼータガンダム
製作・速水仁司、スケール・1／100

新らしい時代の幕開けには
新らしい鼓動が高なる
まだ見ぬ未来をきりひらく刃——ゼータ——
宇宙をかけぬける一条の光——ゼータ——
少年は己れの背負うものの重さにおののきながらも
戦いをやめはしない
少年とゼータは駆けつづける

■ジェリド・メサ
製作・伊藤宏之、スケール・1/12
（16・5cm）

COLOR CHART

●カミーユ・ビダン(ノーマルスーツ)
●カミーユ・ビダン
●カミーユ・ビダン
●ミライ・ノア
●ブライト・ノア
●シャア(ノーマルスーツ)
●シャア・アズナブル
●ヘンケン・ベッケナー
●ロベルト
●アポリー
●ヒルダ・ビダン
●フランクリン・ビダン

●アムロ・レイ
●カイ・シデン
●フラウ・コバヤシ
●ハヤト・コバヤシ
●キッカ
●レツ
●カツ
●シーサー
●トーレス
●トラジャ・トラジャ
●マナック
●キースロン

●メーズン・メックス
●アストナージ
●レコア・ロンド
●ブレックス・フォーラ
●エマ・シーン(エゥーゴ)
●エマ・シーン
●アブ・ダビア
●メラニー・ヒュー・カーバイン
●レコア
(ジャブロー潜入スタイル)
●ハヤイ
●アンナ
●サエグサ
●サマーン

COLOR CHART

●ファ・ユイリィ
●ファ・ユイリィ
●ベルトーチカ・イルマ
●ハロII
●アナハイム幹部
●キグナン・ラムザ
●ヘンケル
(マクダニエル)
●ウォン

●ジャミトフ・ハイマン
●バスク・オム
●ティターンズコスチューム(佐官用)
●ティターンズフォーマルコスチューム
(尉官用)
(将官用)
●ジャミトフの秘書
●ティターンズ兵士戦闘服
●パプティマス・シロッコ
●パプティマス・シロッコ
●チャン・ヤー
●ガディ・キンゼー
●ジャマイカン・ダニガン
●マトッシュ
●マルガリータ

COLOR CHART

●ジェリド・メサ
●ジェリド・メサ（新コスチューム）
●ジェリド・メサ（ノーマルスーツ）
●連邦軍兵士（ノーマルスーツ）
●カクリコン・カクーラー
●カクリコン・カクーラー（ノーマルスーツ）
●ライラ・ミラ・ライラ
●ライラ・ミラ・ライラ（ノーマルスーツ）
●女性士官
●チドレー少佐
●ブラン・ブルターク
●テッド・アヤチ
●ブーマ

●マウアー・フォラオ

●ロザミア・バダム

●ハマーン・カーン

●サラ・ザビアロフ

●フォウ・ムラサメ

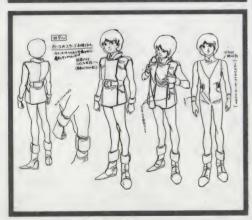
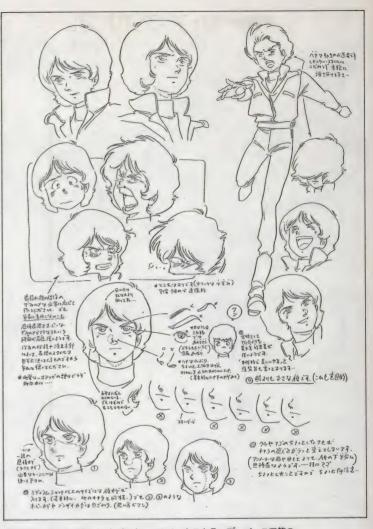
●アポリーの同僚　●カラバの兵　●ステファニー・ルオ　●カミーユ作業衣　●エゥーゴ兵士

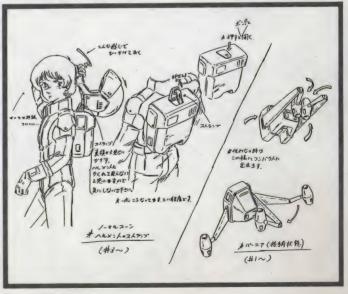
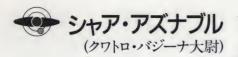
Z GUNDAM CHARACTER

■人物対比表1・2

カミーユ・ビダン

カミーユ・ビダン（17歳）はグリーンノア1のハイスクールに通う少年だった。カミーユという自分の名前が女のようである、と嫌いそれに逆らうように男っぽく自らを鍛えようとしてきた。ジュニアモビルスーツ大会、ホモアビス大会での優勝歴がある。家族をかえりみない父や母に反感を抱いていた。自覚していなかったがニュータイプとしての素質を持っていた。　**（飛田展男）**

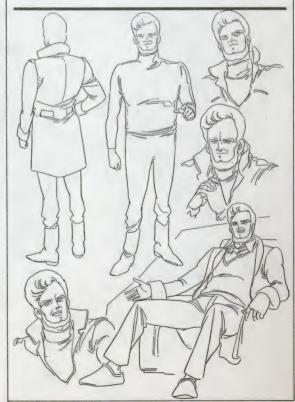
▼カミーユのパイロットスーツの設定。この設定書は安彦良和氏によるものだが、ノーマルスーツのデザインは元々永野護氏によってなされている。永野稿のノーマルスーツ設定も存在している。

▲エウーゴの制服の設定。ここではカミーユがモデルとなっているが、本編ではカミーユはこの服は着用しない。

▼パイロットスーツのバックパック、ヘルメットストラップ、バーニア等のメカ設定。永野護氏の基本デザインによるノーマルスーツ稿をもとに描かれたものだが、安彦良和氏の絵ではない。

シャア・アズナブル
(クワトロ・バジーナ大尉)

シャア・アズナブル(27歳)は、クワトロ・バジーナと名乗って連邦軍に参加していた。その一方でエウーゴの中枢として動くようになり、ブレックス・フォーラに片腕としてたのまれるまでになる。連邦軍時代の住居は月基地アンマンにあった。カミーユに次代を任うニュータイプとしての素質を見て、わざと厳しくあたっている。地球でブレックス暗殺事件に遭偶する。　(池田秀一)

レコア・ロンド少尉

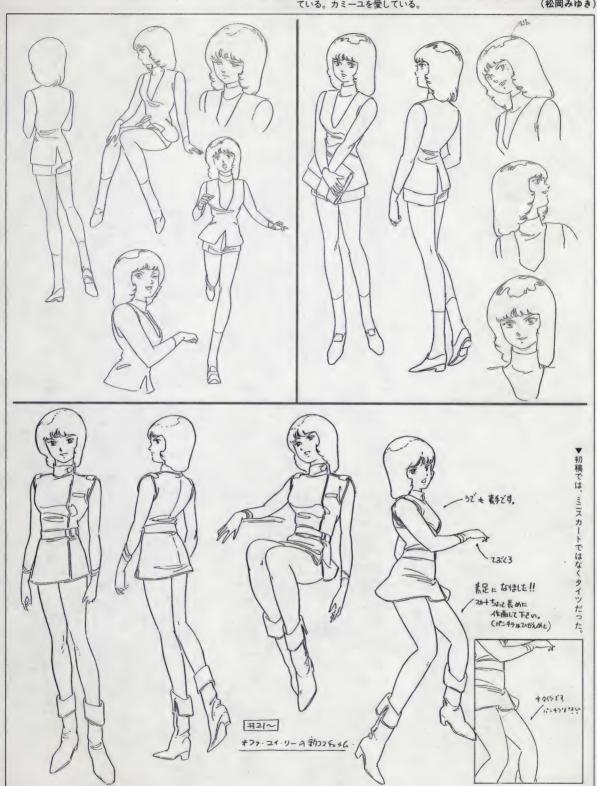
レコア・ロンド（23歳）はエゥーゴの一員でアーガマのクルーである。敵基地に潜入して情報を集める才にたけ、ジャブローやジュピトリスに潜入した。シャアに強く信頼されている。　（勝生真沙子）

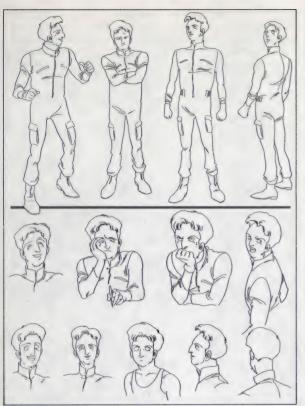
ブレックス・フォーラ准将

ブレックス・フォーラ（58歳）は元地球連邦政府の高官だが、スペースノイドのために反地球連邦政府分子の活動に参加、エゥーゴのリーダーとなる。ジャミトフ・ハイマンとは旧来の政敵である。　（藤堂貴也）

ファ・ユイリィ
(花園 麗)

ファ・ユイリィ（17歳）はカミーユと同じハイスクールに通う普通の少女だった。しかし、カミーユと知り合いだったということで母がティターンズにとらえられ、ブライトのテンプテーションでアーガマへ逃げた。グラナダで、シャアの元でパイロットとしての訓練をうけ、現在最新ＭＳメタスで戦闘に加わっている。カミーユを愛している。

（松岡みゆき）

▼初稿では、ミニスカートではなくタイツだった。

エマ・シーン中尉

エマ・シーン（24歳）はティターンズの一員だった。ティターンズが選ばれた人々と信じていたエマは、カミーユとマークIIに関するバスク・オムの卑劣な作戦に怒り、脱走してエゥーゴに参加した。カミーユの自分に向ける淡い恋心に気づいてはいるが、年下のカミーユに対して応じる気にはなれないようだ。現在ガンダムマークIIを愛機にしている。 （岡本麻弥）

アストナージ・メドッソ

アストナージ・メドッソはアーガマのメカマンのチーフだ。情報分析能力等にもたけており、シャアがとってきた写真やデータを分析するのは彼の仕事である。快活でからかったりする。好奇心旺盛である。

（広森信吾）

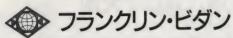
ヘンケン・ベッケナー中尉

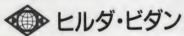
ヘンケン・ベッケナーはエゥーゴの一員でアーガマの艦長である。ブライト・ノアが参加した時、艦長の席をブライトにゆずり、一時グラナダに滞在していた。現在は新造艦ラーディッシュの艦長である。乱暴な口のきき方をするが根は優しく、エマに好意をよせている。（小杉十郎太）

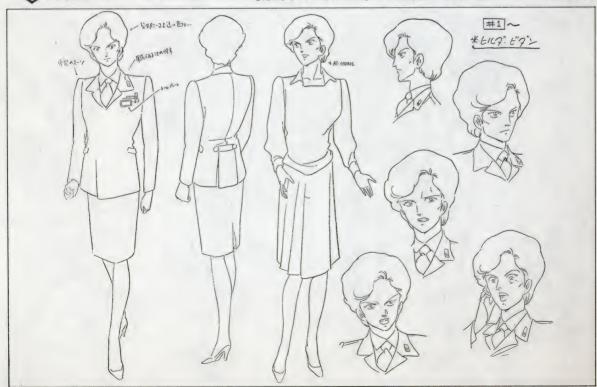
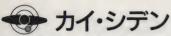
アポリー中尉

ロベルトと同じく旧ジオン以来のシャアの部下。リック・ディアスの機体に強い愛着を感じている。シャトルを操従できることから、ロベルトの犠牲もあって宇宙に脱出、再びアーガマに参加した。（阿部健太）

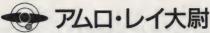
ロベルト中尉

旧ジオン軍以来のシャアの部下であり、シャアと共にエゥーゴに参加していた。リック・ディアスと共に地球に降り、仲間の乗ったシャトルを無事に発射させるために命をおとした。（塩谷浩三）

フランクリン・ビダン

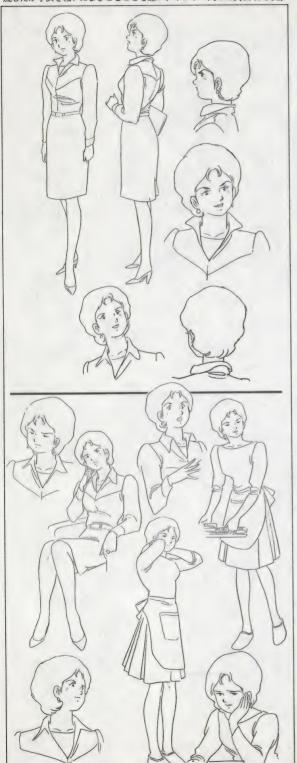
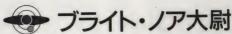
フランクリン・ビダンはカミーユの父であり連邦軍のMSの開発責任者であった。マークIIの設計は彼の手によるものであり、既に次の段階のMSを考えようとしていた。技師根性からディアスを奪おうとして宇宙へ消えた。グリーンノアⅠに愛人がいた。**（石森達幸）**

ヒルダ・ビダン

フランクリンの妻であるヒルダ・ビダンは、材料工学の専門家である。研究に熱心なあまりグリプスに泊まることも多く、フランクリンの愛人にも無関心だった。彼女が開発協力したのがドゴス・ギアだった。バスクの作戦により殺される。**（高島雅羅）**

カイ・シデン

カイ・シデン（24歳）も元ホワイトベースのクルーであった。連邦軍を嫌った彼はフリーのジャーナリストとして、地球上のテイターンズの現状について探っており、その途上レコアに会う。しかしクワトロ・バジーナがシャアであることに気づきエゥーゴには参加していない。（古川登志夫）

アムロ・レイ大尉

アムロ・レイ（24歳）はかつての主人公でありホワイトベースのクルーだった。しかし最も早く開花したニュータイプの１人として、地球の豪邸に幽閉される身となった。戦いを忌避していたが、カツやカミーユ、シャアに動かされリック・ディアスで戦うようになる。（古谷徹）

ミライ・ノア(旧姓・ヤシマ)

ミライ・ヤシマ（25歳）は現在ブライトの妻としてミライ・ノアと名乗っている。ブライトとの間にハサウェイとチェーミンという子供をもうけた。ジャブローに幽閉状態にあったが脱出、ニューホンコンでカミーユ達と合流したが子供を戦いにまきこむことを嫌い、インドへ向った。**(白石冬美)**

ブライト・ノア大尉

元ホワイトベースのキャプテン、ブライト・ノア（26歳）は連邦軍の中でシャトル・テンプテーションのキャプテンという閑職にまわされていた。ティターンズに我慢ができなくなった彼は、民間人と共にアーガマに参加、艦長となって戦う決意をかためた。 **(鈴置洋孝)**

フラウ・コバヤシ（旧姓　ボウ）

フラウ・ボウ（22歳）はアムロの幼な訓染みであり、恋心を抱いていたが断念し、ハヤトと結婚、その際にカツ、レツ、キッカを養子としてひきとった。ハヤトがアウドムラに乗り旅立った後、カツをアムロにあづけて、キッカとレツをつれて日本の知人の元へ去った。　**（鵜飼るみ子）**

ハヤト・コバヤシ

ホワイトベースのクルーの一人、ハヤト・コバヤシ（24歳）は、今はケネディ空港にある戦争博物館々長をつとめていた。地球上におけるエ　ーゴの支援組織カラバの中枢メンバーとして活躍し、シャア、カミーユ達を宇宙に送り届けるべく努力した。アムロの親友である。　**（鈴木清信）**

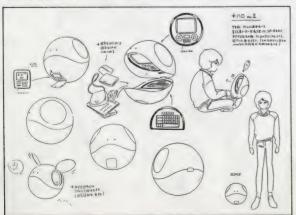
キッカ・コバヤシ(旧姓 キタモト)

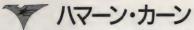
あのおしゃまさんだったキッカも美しく成長していた。キッカ・コバヤシ(11歳)は、母のお腹の中にいる子供に強く興味を抱いており、その子供を守るために母と共に日本へ向った。アムロに対する不満はカツ、レツと同じだが、口に出そうとはしない。　(荘真由美)

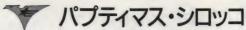
カツ・コバヤシ(旧姓 ハウィン)

3人の中で最も年長であったカツ・コバヤシ(15歳)は、かつての自分達の憧れであったアムロ・レイが連邦に幽閉されおとなしくしていることが許せず、アムロと共にアウドムラへ走った。ニュータイプとしての素質はあるがカミーユをライバル視するため先走りが多い。　(難波圭一)

ハロ

アムロが作ったハロは、大戦後、ホワイトベースにあったロボット、ということで人気を集め地球の玩具メーカーが大量にレプリカを発売した。その内の一つをカミーユがアンマンで拾ったのだが「アムロ」「カミーユ」程度の言葉しか話せない。歩行能力はなく、とびはねる。　(荘真由美)

レツ・コバヤシ(旧姓 コ・ファン)

ホワイトベースにいた孤児の一人、レツは他の二人と同じくコバヤシ家にひきとられた。レツ・コバヤシ(13歳)である。兄にあたるカツは戦いに参加、妹であるキッカには子供あつかいにされているため少々不満をもちつつ、フラウを守って日本へ向った。　(頼宮恭子)

ハマーン・カーン

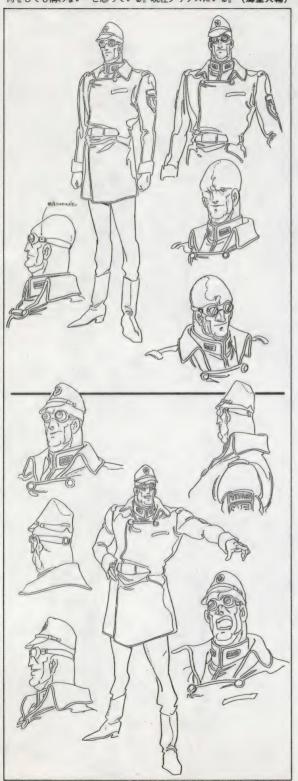
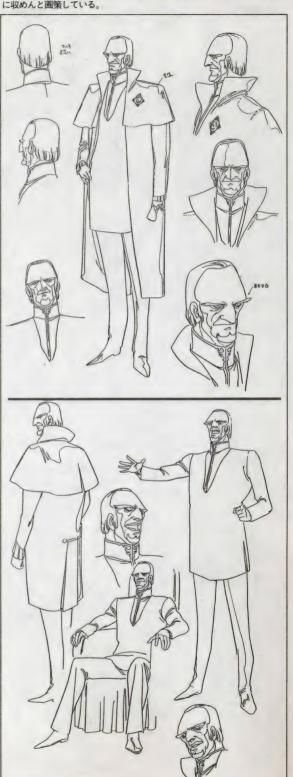
謎の少女ハマーン・カーン（20才）は、旧ジオン帝国にゆかりをもつ人物である。大戦後、シャアがしばらく居住していた基地アクシズを動かし地球圏へと向っている。第31話より、ＭＳキュベレーに乗って登場する。

パプティマス・シロッコ

パプティマス・シロッコは、木星近くに位置していた巨大輸送艦ジュピトリスで育てられたニュータイプである。地球を征服した後支配するのはニュータイプの女性であると考えそのために戦っている、と嘘ぶく。巨大可変MSメッサーラを駆る。ドゴス・ギアの艦長である。　（島田敏）

バスク・オム大佐

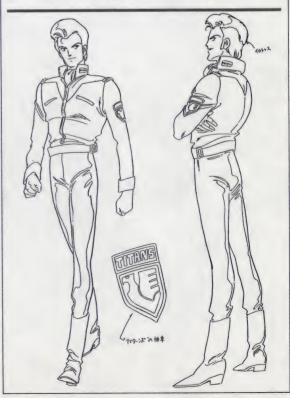
ジャミトフがジャブローにいた頃、グリプス及びティターンズを直接指揮していたのがバスク・オム（37歳）である。地球連邦政府軍参謀本部直属の佐官。ティターンズに関して強い選民意識をもち、目的達成のためなら何をしても構わない…と思っている。現在グリプスにいる。**（郷里大輔）**

ジャミトフ・ハイマン大将

ティターンズの総師であるジャミトフ・ハイマンはようやく動きだした。グリプスを分離して展開させた後、地球に降りたジャミトフは旧来の政敵ブレックスを暗殺させた。スペースノイドとの戦いにより、地球を我が手に収めんと画策している。

カクリコン・カクーラ中尉

カクリコン・カクーラー（24歳）はティターンズの一員である。カミーユにマークIIをうばわれたが、それに対し作戦行動で片をつけようとする好戦的な軍人である。しかし地球降下中に、マークIIに自機マラサイのバリュートを破られ、炎上した。地球に恋人アメリアがいた。　**（戸谷公次）**

ジュリド・メサ中尉

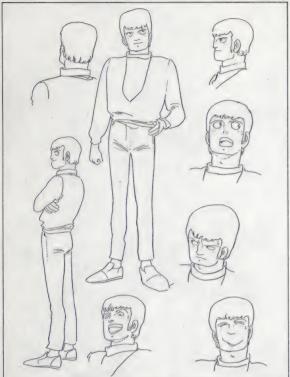
ジェリド・メサ（24歳）はティターンズの若き戦士だ。しかしカミーユとの関わり、そしてヒルダを殺した事からのカミーユとの戦いが起因になって彼を倒すことを目標としている。しかしニュータイプでないジェリドにとってそれは難かしい事のようだ。現在シロッコの麾下である。**（井上和彦）**

地球連邦軍一般のノーマルスーツ。モデルはライラ・ミラ・ライラ

ティターンズのノーマルスーツ。個人によって胸に模様をつけている。

ライラ・ミラ・ライラ少尉

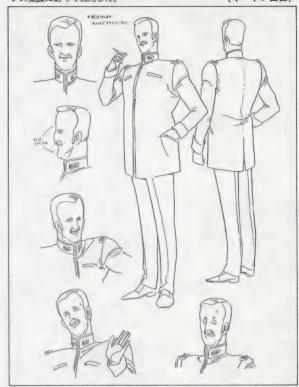
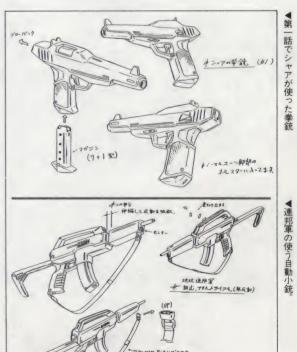
ティターンズとは異なる、在宙連邦軍の一員である。ルナツー付近の部隊に属するボスニアのクルーであり、MSガルバルディ隊を率いていた。宇宙に順応する力にすぐれていたが、高次のニュータイプであるカミーユの前にはオールドタイプでしかなく倒された。（25歳）　**（佐脇君枝）**

メーズン・メックス

カミーユの通うハイスクールの柔道部のキャプテンがメズーン・メックス（18歳）である。副将のランバン・スクワームよりは理知的だが、平気で部をさぼるカミーユには怒りの鉄拳をむける。当初の設定ではアーガマにメカマンとして参加する筈だったが……。　（小滝進）

ジャマイカン・ダニンガン

ジャマイカン・ダニンガンはバスク・オムの副官であり、バスクがグリプスに降りた後はティターンズの旗艦アレキサンドリアの指揮官となった。ジェリド等の失敗に怒るが、逆にエウーゴに追いつめられ、最後にはヤザンの策謀にあって戦死した。　（キートン山田）

◀第一話でシャアが使った拳銃

◀連邦軍の使う自動小銃。

アブ・ダビア

最初キャラクター設定が発表されたまま遂に登場しなかった幻のキャラクターがアブ・ダビアだ。アーガマに乗るゲリラメンバーのトルコ人、というイメージだったのではないか、と推察される。

メラニー・ヒュー・カーバイン

メラニー・ヒュー・カーバインは、武器を中心に開発するアナハイム工業の会長である。アナハイムは巨大商社に匹敵する財力を持っており、月にも巨大な補給基地を持っている。新型ＭＳのネモやマサライなどをエゥーゴ、連邦軍に提供している。東洋趣味がある。(30話より登場)

●ランバン・スクワーム、クラスメート

●カミーユの通学スタイル

●ティターンズのクルー、MP

●空手部員達ほか

■1話 黒いガンダム

ジオンと地球連邦との戦争が「一年戦争」とよばれるようになって七年の月日がながれた。かつてジオンにあって「赤い彗星」の異名をとったシャア・アズナブルは今、クワトロ・バージナと名乗って連邦軍の中にいた。反地球連邦組織エゥーゴの一員であるシャアは部下のアポリー、ロベルトと共に新型MSリック・ディアスでかつてのサイド7、グリーン・ノア1に潜入した。そこがエゥーゴ狩りの組織ティターンズの要塞となりつつあるという情報を確かめるためにだ。

グリーン・ノア1にカミーユ・ビダンという少年がいた。自分の名が女の名のようだと嫌うカミーユはそのことでティターンズのジェリド・メサとけんかして捕えられた。その時、開発中のガンダムマークIIを発見したシャア達によって攻撃が開始された。どさくさにまぎれて逃亡するカミーユだったが……。

■2話 旅立ち

シャア達は黒い機体のガンダムマークIIを奪うべく交戦状態に入った。GMIIを次々とうちおとしていくリック・ディアスに、ティターンズ指揮官バスク・オムは、かつての「赤い彗星」の姿を感じ怖れた。

自分を殴った空港のMPに怒りを覚えていたカミーユは空港にまいもどった。そしてシャトルのキャプテン、ブライト・ノアと、ティターンズのエマ・シーンをおしのけて、整備中のガンダムマークIIに乗り込んでしまった。

カミーユのマークIIは、リック・ディアスと戦っていた、ティターンズのカクリコンが乗るもう一機のマークIIを押さえ込み、カクリコンを降ろしてしまった。リック・ディアスに守られるようにして宇宙にでるカミーユ、何故かしらとてもなつかしい感じがするのだった……。

本部のエキストラさん達

第一話でごったがえす本部内の人々の設定書。安彦氏によるもの。

マトッシュ、本部の事務官

ジムIIのパイロット、メカマン

グリプスの管理人、門衛

ブライトを痛めつける連中

●ユイリィの母ほか

アーガマのブリッジ要員①

キース・ロン（菊地正美）

アーガマのブリッジ要員②ほか

トーレス（阿部倖健太）

アーガマのブリッジ要員ほか

シーサー（高宮俊介）

エマ・シーンのノーマルスーツ姿

■3話

カプセルの中

カミーユは、エゥーゴの旗艦アーガマにむかえいれられた。アーガマの艦長ヘンケン・ベッケナーやエゥーゴの指導者ブレックス・フォーラ、そしてシャアも、カミーユの行動がかつてのアムロ・レイと似ていることから、カミーユもまたニュータイプではないか、と期待していた。そんなアーガマにルナツーのボスニア所属、ライラ・ミラ・ライラのガルバルディ隊が向ってきた。応戦するシャア達。しかし、ティターンズはライラを引かせ別の作戦を開始した。

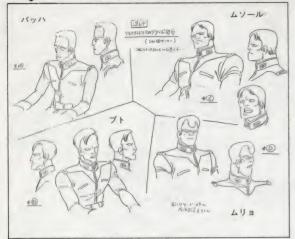
カミーユの父・母をとらえたティターンズの旗艦アレキサンドリアからエマが親書を持ってやってきた。しかしその内容はマークIIを返さねばカミーユの母を殺す、というものだった。宇宙空間には母の乗ったカプセルが！焦ってマークIIでカプセルに向うカミーユだが時遅くジェリドのハイザックがカプセルを狙撃していた。

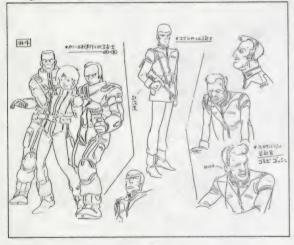
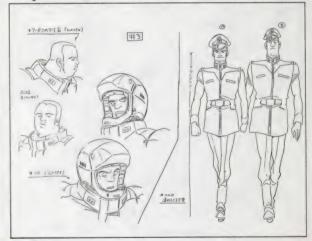
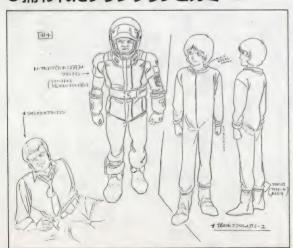
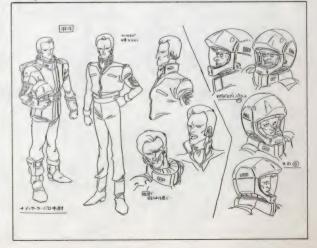
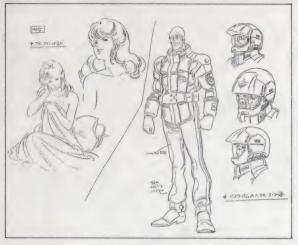
■4話

エマの脱走

眼前で母がふきとんだ。泣き叫び錯乱したカミーユはジェリドのハイザックにとびかかっていった。止めに入るエマのマークIIとシャアのリック・ディアスだがカミーユはやめようとしない。シャアは仕方なくマークIIを返すようブレックスに進言した。コクピットから出ようとしないカミーユはマークIIごとアレキサンドリアへと連れられていった。

エマは人質をとるなどといったバスクの卑劣な作戦に怒り、ティターンズを脱走することにした。カミーユとカミーユの父、フランクリンをパイロットに変装させてそれぞれマークIIに乗り込んで発進した。しかしそこへライラ隊による追撃がかかる。技師であるフランクリンは戦闘に慣れておらず、じれながらもカミーユは戦った。シャアの助けもあって三人はアーガマに辿りついた。カミーユは「エマさんはいい人」だ、と確信していた。

アレキサンドリアのブリッジ要員

チャン・ヤー、ガディ・キンゼー

ゴドジ・ゴッシュほか

下士官達

●捕われたフランクリンとカミーユ

ブーマ中尉（メッサーラ・バロ）ほか

●フランクリンの愛人、マルガリータ
●バスク・オムのノーマルスーツ姿

●警備兵(ノーマルスーツ)
●ブルネイの艦長ほか

●アレキサンドリアの乗員、ハヤイ(アーガマ)

サマーン、サエグサ(アーガマの艦舵手(ナビゲータ))

サエグサ(塩谷浩三)

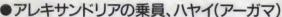
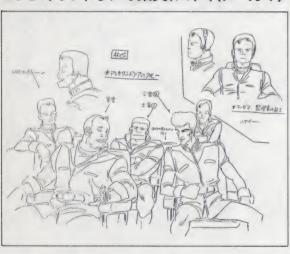
●アンナ(アーガマメカニック)、アムロの執事

執事(塩谷浩三)

アンナ(入江雅子)

■5話
父と子と

フランクリンは自分の開発したマークIIよりも優れたリック・ディアスに魅(ひ)かれ、メカマンのアストナージを脅してディアスに乗り脱走してしまった。追うシャアのマークII。フランクリンはグリーンノア1に愛人をもちそこへ帰ろうとしていたのだ。

シャアはすぐにフランクリンに追いついたがジェリド率いるハイザック隊が飛来、シャアのマークIIの片足が破壊されてしまった。その一方でアーガマとアレキサンドリアとの間で戦端の火ぶたがきっておとされ激しい砲火の応襲となった。

カミーユはレコア・ロンドの制止もきかず、解体中で片腕のマークIIに乗り発進した。しかし対峙したものの父は撃てない！その時、シャアのマークIIが放ったビームがリック・ディアスに命中、フランクリンは遠い宇宙の彼方へと流されていってしまうのだった……。

●自邸のアムロ(ガウン姿)

■6話
地球圏へ

アーガマと僚艦モンブランは地球に近づきつつあった。ティターンズの基地、ジャブローを叩くためにスパイとしてレコアを潜入させようというのだ。カプセル「ホウセンカ」で射出を待つレコア。シャアは防空衛星と太陽電池を破壊するためリック・ディアスで出た。

一方ジェリドはライラ隊と共同作戦をとることになった。度重なる敗北をライラに嘲笑されるジェリドだが恥をしのんで無重力における戦い方をライラに乞うのだった。ガルバルディとハイザックで二人は出撃した。

カプセル射出時刻が迫る中、エゥーゴとティターンズ入り乱れる戦いが開始された。ライラは見事な攻撃でモンブランを沈めてしまった。

「レコアさんを無事に地球へ!」カミーユも出撃し、その活躍でレコアのカプセルは無事ジャブローに向って射出されるのだった。

ZGUNDAM ENCYCLOPEDIA

●グリーンノア1(サイド7) かつてアムロ・レイやフラウ・ボウが暮していたコロニーがサイド7。一年戦争後、改造されて居住コロニーとして現在も使用されている。カミーユ一家やファ一家が住んでいたが現在はティターンズの制圧化にある。

●グリーンノア2(グリプス) グリーンノア1の近くに、ジオンのコロニーを再利用して作りあげた密閉型のコロニーがグリーンノア2だ。バスク・オムはグリプスという名でよばせている。内部の大部分が工場として使用されており、ガンダムマークIIやドゴス・ギアはこの中で作られた。

●シャイアン アメリカ北西部の地域の名。そこにある小さな軍事基地に、戦後アムロ・レイは配属されていた。

●30バンチ サイド1の中のあるブロック(居住区)の名称。数年前ここで反連邦政府集会が開かれた時、バスク・オムはコロニーの外から内部へ、禁止されている毒ガスを注入、大量の人々を虐殺した。これを「30バンチ事件」とよぶ。

●グラナダ 月の裏側第一の都市。かつてはジオン軍に制圧され現在は月におけるエゥーゴの拠点である。

●アンマン 月の裏側の都市の一つ。グラナダを拠点と思わせておき、エゥーゴはここで集会をひらいていた。

●アナハイム アナハイムエレクトロニクスの月における工場都市。マラサイ等を開発した。

●ライラの入浴スタイル

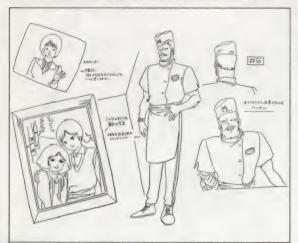
●30バンチのミイラ達

■7話

サイド1(ワン)の脱出

カミーユは前回の戦闘を評価されたが、まだ軍人となることにはためらいがあった。そんな中でアーガマはサイド1に寄港した。ここではかつて30バンチ事件なるものがおこっていた。地球をこれ以上汚染しないために人間は宇宙に住むべきだ、と考えるスペースノイド達が、サイド1の30バンチで反連邦デモを開催したのだ。その際バスク・オムは30バンチに毒ガスを注入二百万人を殺害したのだ。サイド1に降りたエマとカミーユはその時の亡骸がミイラ化して放置されているのを見て驚いた。そのエマとシャアの会話を近くで聞いていた者がいた。ティターンズと別行動をとったライラだ。ライラはシャアのいうことを信用せず、カミーユを人質にせんとするが、「地球連邦こそ第二のジオンだ」といわれ逃走する。サイド1近くで戦うカミーユとライラ。ジェリドを想いながらライラは散っていった。

EPISODE.8

●マクダニエル店長に扮したヘンケンほか

●2年前のアムロとエマ、その友達

●帰宅した時のシャアの服装

ギグナン・ラムザ軍曹、シヤア(コート姿)

キグナン（立木文彦）

●エゥーゴの出資者達

■8話

月の裏側

カミーユは自室にこもっていた。一度でも言葉を交わしたライラを殺したことにこだわっているのだ。そんなカミーユに、二年前地球であった青年のことを語るエマ。エマは彼がアムロ・レイではなかったかと考えている、のだ。アーガマはエゥーゴに協力的な月の都市アンマンを目指していた。しかし復讐の念にかられるジェリドはガルバルディで襲来した。カミーユはマークIIで発進、月面でガルバルディと対決し、シャアの助けもあって逃れることができた。

アンマンでシャアは部下キグナンからジオンの亡霊ハマーン・カーンが動きだしたらしいことを知った。

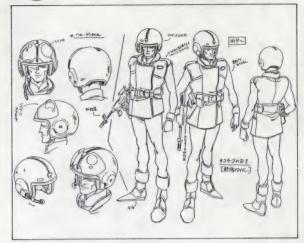
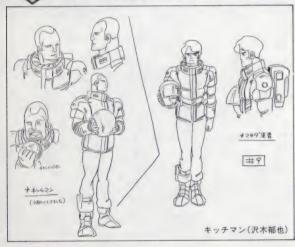
カミーユとエマは二人でジャンク置き場に行き話していた。そこにカクリコンがあらわれ二人をおそった。激しい打ち合いの末、辛くも脱出するエマとカミーユ。カミーユはそこでハロを拾った。

EPISODE.9

●アナハイムの幹部

エゥーゴの兵士の戦闘スタイル

マサダ軍曹、キッチマン少尉

キッチマン（沢木郁也）

●レコアのジャブロー潜入スタイルほか

ウォン、マニティ

ウォン（名取幸次）

マニティ（藤田佳代子）

■9話 新しい絆

ジャブロー探査をつづけるレコアはある時連邦軍兵士に捕まりそうになった。その時レコアを助けたのはフリーのジャーナリストとなったカイ・シデンだった。二人は通信器を奪うためジャブローに侵入をはかる。

アンマンでカミーユは、エゥーゴの出資者の一人ウォン・リーに「修正」をうけた。それはカミーユのニュータイプとしての増長をウオンが見たからだった。グラナダに入港したアレキサンドリアの僚艦サチワヌを奪うため新型100式で出撃するシャア。エマに悟されたカミーユもその後を追った。

グラナダではエゥーゴ側の兵士が蜂起し作戦は成功した。しかしその戦いの際中カミーユはエマの助けを求める声を聞いたように思い、アンマンへ戻った。アンマンはカクリコンのハイザックに襲われていたのだ。辛くもかけつけたカミーユにより敗退するカクリコン。

EPISODE.10,11

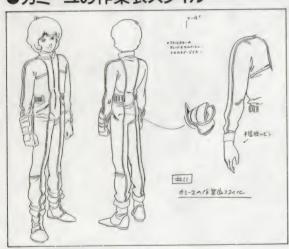
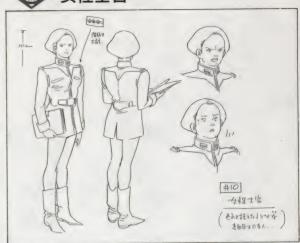
●テンプテーションの乗客、パイロット

女性士官

●カミーユの作業衣スタイル

テッド・アヤチ少佐(ハリオ)ほか

テッド・アヤラ少佐

■10話 再会

エゥーゴのジャブロー攻撃の布陣はそろった。アンマンからもアーガマを含め三隻の戦艦が出撃しようとしていた。しかし自分の留守にサチワヌが奪われたことに気づいたジャマイカン・ダニンガンはアレキサンドリアを出港させる一方で、ジェリドとカクリコンに新型MSマラサイを渡し発進させた。マラサイに苦戦するカミーユ。アレキサンドリアのミサイルのため出港の遅れたアーガマだが、ようやく発進、100式の助けでカミーユも飛び立った。直後、再びミサイル攻撃がありアンマンが火をふいた!

宇宙をいくアーガマに救援信号が届いた。ブライトのシャトルが、パプティマス・シロッコの乗るメッサーラにおそわれていたのだ。シロッコの「気」に押されつつシャトルを救出するカミーユ。そのシャトルにはバスクの手を逃れた幼な訓染み、ファ・ユィリイが乗っていた。

■11話 大気圏突入

バスク・オムはエゥーゴの艦隊がグリプスではなく地球に向ったのを見て、アレキサンドリア以外の艦を地球に向かわせた。その中にはメッサーラを載せたハリオも含まれていた。

アーガマは新艦長としてブライト・ノアをむかえた。ブライトの指揮の元、エマを中心としたジャブロー侵攻の時が迫っていた。しかしシャアには今回の作戦に対する怖れがあった。シャアは地上よりもまずグリプスを叩くべきだ、と考えていたのだ。しかしもうやるしかない。MS隊による大気圏突入が開始されようとした時メッサーラがやってきた。片腕を破壊されたエマは地球行を断念する。しかし地球の重力を嫌うシロッコはマークIIを追いつめながら去っていってしまった。その後に出現するカクリコンとジェリドのマラサイ。カミーユは大気圏の中でカクリコンを倒すのだった。

ハヤトのB・Jジャケットスタイルほか

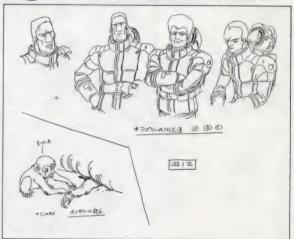
マウアー・ファラオ少尉

ジャブローの兵士達、チドレー少佐

アポリーの同士達、ホエ猿の親子

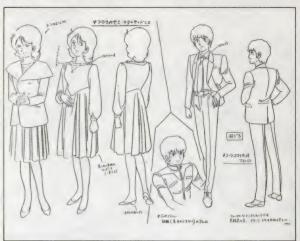
■12話 ジャブローの風

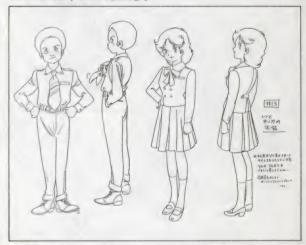
エゥーゴのMS隊は次々とアマゾンのジャブローに向って降下していった。ジャブローにはザクタンクやグフの他セイバーフィッシュやTINコッド等がありカミーユ達を苦しめた。シャア達と合流したカミーユは、地下にあるジャブローへと侵入していった。しかしおかしなことにジャブロー内部はどこも無人だった。襲ってくるのは後から降下したティターンズのMSばかりだ。カクリコンとライラの復讐の念にかられるジェリドは執拗にカミーユを狙うが果せず、マラサイを失なう派目になってしまった。実はジャブローは既に何処かへと引越しした後であり、もうすぐジャブローは地下の核により爆発するというのだ。レコアの存在を感じたカミーユは捕まり閉じこめられていたレコアとカイを救出、エゥーゴを乗せた輸送機(ガルダ)アウドムラにとびこんだ。ガルダの背後で爆発が起こり核の炎はすべてを呑みこんでいった。

ZGUNDAM ENCYCLOPEDIA

●ジャブロー　地球連邦政府の軍事的中心基地でありアマゾンにある。現在実状はティターンズの拠点であったが、ティターンズはその拠点をニューギニアへと移し、ジャブローは核により破壊された。
●ア・バオア・クー　小惑星(アステロイド)を改造して作った旧ジオン軍の宇宙要塞の一つ。現在はドリルと呼ばれ、ティターンズが使用しているが、ジオン軍も出入りしているらしい。
●ジュピトリス　木星の衛星軌道上にあった全長2kmにも及ぶ巨大輸送艦。シロッコはこの中で養成された。作戦の進行に伴ない木星を離れ、地球に迫りつつある。
●ケネディ、ヒッコリー　どちらも地球におけるエゥーゴの支援組織カラバが制圧した空港(及びその地名)。シャトル発射設備を擁している。ケネディには戦争博物館がある。
●ニューホンコン　現在の香港がそのまま残されている。租界として、戦火を逃れ、現在も武器等の持ち込みは一切禁じられている。その反面、闇物資のやりとりの中心である。ルオ商会はその市場を一手に握っている。
●フォン・ブラウン市　月最大の都市。人類がはじめて月に着陸した地点に作られた都市である。
●アクシズ　戦争後旧ジオン軍が使用していた衛星基地の一つ。ハマーン・カーンが鍵を握る。

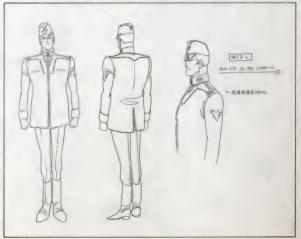
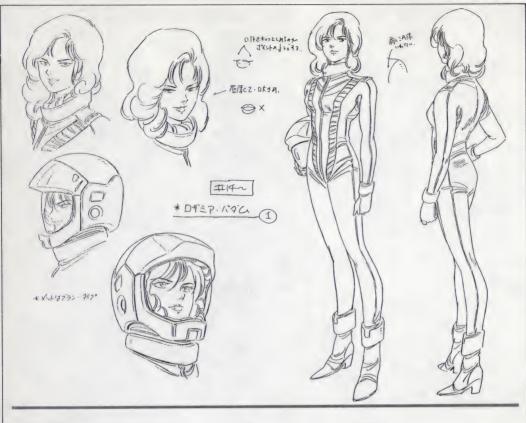
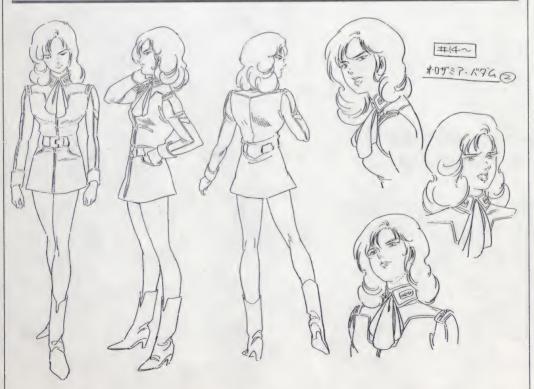
EPISODE.13

●アムロ家のメイド、カラバの兵

●スーツスタイルのアムロとフラウ

●カツの正装

●レツとキッカの正装

ティターンズ兵士戦闘服、フォーマルコスチューム

ティターンズ・フォーマル・コスチューム

ロザミア・バダム

ロザミア・バダム（17才）は北米のオーガスタ・ニュータイプ研究所（通称ニタ研）で育てられた強化人間の一人である。強化人間とは人為的に作られたニュータイプに近いものだが、戦闘能力の倍化がその目的のため、全体としてのレベルは本物のニュータイプに遙かに劣る。幼少時に「コロニー堕とし」を目撃したロザミアはエゥーゴを「空を落とす人達」として怖れ、また憎んでいる。可変MSギャプラン隊を率いてアウドムラを攻撃したが、カミーユとカツの目覚めかけた力の前に敗北した。

（藤井佳代子）

●アムロとカツのB・Jスタイル、アムロの監視員

ブラン・ブルターク少佐

ブラン・ブルタークはオーガスタ研究所での直属部隊だったが、ティターンズに寝返ってエゥーゴを追撃した。彼はティターンズに連邦をいいようにさせないために、逆に直接的に動こうとしたのだ。可変MSアッシマーに乗るが、変型時の弱点をつかれて敗れ去った。　（中村秀利）

■13話
シャトル発進

アムロ・レイの豪邸をフラウ・コバヤシとカツ、レツキッカがたずねてきた。父ハヤト・コバヤシがエゥーゴを助けるためジャブローへ向ったため、一家は日本へ逃れることになり、その途上、アムロ邸に立ち寄ったのだ。しかしアムロはもう戦いたくない…というばかりだった。カツは戦いからにげようとしているアムロを責めた。

ハヤトに先導されエゥーゴのガルダはケネディ宇宙港に着陸した。そこにある二台のシャトルで宇宙に戻ろうというのだ。そんな折、カイが姿を消した。カイはクワトロがシャアだと気づいたのだ。ハヤトに問いつめられシャアはそれを認めた。シャトル発進間際、ティターンズに寝返ったブラン・ブルタークのアッシマーがケネディに迫った。ロベルトが倒されたが、カミーユの戦いでアポリーやレコアを乗せたシャトルは無事アーガマへと向うのだった。

■14話
アムロ再び

アムロは空港までフラウを送った。その際決意したアムロはカツを連れて走った。軍の輸送機を奪って発進するアムロとカツ。

一方、ニュータイプ研所属のロザミアがギャプランでアウドムラを攻撃してきた。人家を気にしながら戦うシャアにいらだったカミーユはとびだしていき、変型したギャプランに追いつめられてしまう。100式の助けでギャプランは敗走、ハヤトとシャアに謝罪するカミーユだった。

ギャプランは、ガルダ〝スードリ〟に乗ったブランの隊に収容された。油断をつこう、とアッシマーでアウドムラを襲うブラン。その時アムロの輸送機がやってきた。カツをモホアビスで脱出させたアムロはアッシマーに輸送機をぶつけていった。脱出したアムロをマークIIがうけとめた。アムロとシャアの再会だった。

ベルトーチカ・イルマ

ベルトーチカ・イルマはカラバのメンバーであり、レプリカの複葉機を愛機としている。戦争を嫌ってはいるがやるべき時にはやらなければならない、と考えている。アウドムラに参加後、アムロ・レイに接近し愛し合うようになる。しかしその愛し方が極端な部分もあり、ホンコンで出会ったミライ・ノアにたしなめられたりもする。戦いの匂いをさせるシャアを嫌っていた。カミーユが宇宙へ帰った後も、アウドムラのアムロのそばに残った。

（川村万梨阿）

ヒッコリーの隊長、通信員

ノーマン

(平野義和)

ベン・ウッダー大尉

ベン・ウッダーはブラン隊のメンバーでブラン・ブルタークの副官だった。ブラン亡き後スードリのリーダーとなって、アウドムラを追う。ティターンズを乗っとらんという野心に燃えていたが、最後には使命を果たすために、スードリでアウドムラに特攻を敢行、散っていった。

（大林隆介）

■15話

カツの出撃

アウドムラに迎えいれられたものの、アムロはやはりかつての派気を見せようとはしなかった。そんなアムロの態度にカミーユやカツは強く失望した。そのアウドムラにカラバの一人、ベルトーチカ・イルマがやってきた。彼女はシャトル発射場のあるヒッコリーにアウドラムを先導するためにやってきたのだ。ベルトーチカはアムロに強い興味を抱き、何かと接近した。

一方、エウーゴへの憎しみに燃えるロザミアは単身ギャプランで襲いかかってきた。アムロに失望したカツはマークIIに乗り込んでむかえうってしまう。あわててリック・ディアスで出るカミーユ。カツはギャプランにおされるが、その中でかすかにニュータイプとしての目覚めがあった。カミーユはギャプランを倒しロザミアはサンフランシスコの海中に没した。シャアはそんな中でアムロの目覚めを待っていた。

■16話

白い闇を抜けて

ベルトーチカは何としてもヒッコリーからカミーユ達を宇宙に返そうともえていた。ベルトーチカはアムロに積極的に迫った。それは同情ではなく、アムロにふるいたってほしかったからだ。

ブランは、ニューギニアのティターンズ本隊にアウドムラを倒させないために、アメリカ大陸を出る前におとさんと、再度アッシマーでアウドムラに向ってきた。

アウドムラはヒッコリーに到着した。100式はシャトルにつみこまれ、シャアとカツはシャトルに入った。しかしそこへアッシマーの攻撃が！カミーユのマークIIが、そしてアムロのリック・ディアスがアッシマーとの空中戦を展開した。捨身でアッシマーにくみついてゆくアムロにおどろくカミーユ。

「まだララアのそばへは行けない！」アムロはブランを倒し、ベルトーチカの元へ帰還した。

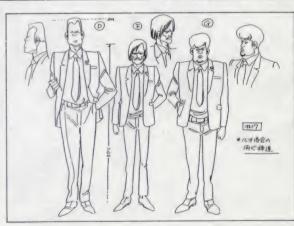
●ステファニー・ルオ

香港の闇の品物販売を仕切るルオ商会社長ルオ・ウーミンの娘。普段はルオ商会の事務員のようにしてはたらいているが実際の武器等の搬入には殆んど彼女があたる。軍人を嫌いながらもエゥーゴの面々の気心には好意をもった。ミライ親娘を保護して、アウドムラから去っていった。魅力的な女性。　（堀田夏子）

●香港の人々……

●ルオ商会の用心棒

■17話

ホンコン・シティ

ベン・ウッダーが率いるスードリに日本のムラサメ・ニュータイプ研究所より、ニュータイプフォウ・ムラサメと、付き人のナミカー・コーネルがやってきた。フォウの愛機は彼女の精神波によって動く巨大なサイコガンダムである。ウッダーはフォウに、自由に戦う事を許可した。

ニューギニアにあるティターンズの基地を叩く前に武器の補給が必要となった。アウドムラからニューホンコンへ降りたアムロとベルトーチカは闇ルートを求めてルオ商会をたずねた。そこでアムロは、シャトルの闇券を待つミライと再会した。その時、ニューホンコン上空にサイコガンダムが出現、カミーユのマークIIもあまりの巨大さに手をこまねくばかりだった。しかしフォウはカミーユの「気」に拒否反応をおこしスードリへひきあげてしまうのだった。

■18話

とらわれたミライ

ルオ商会によりアウドムラは補給をうけた。その頃、一人街に出たフォウ・ムラサメはアムロとベルトーチカを発見し、アムロがマークIIのパイロットではないかと思い込み、情報を集めようと、傍にいたカミーユのエレカに乗り込む。突然あらわれたフォウに面喰らいながらもひかれていくカミーユ。

一方アムロとミライ親娘の存在を知ったベンはミライをとらえて、アウドムラの開けわたしを迫る。代りの人質に…と赴いたアムロも逆にとらえられてしまった。卑劣なウッダーのやり方に怒りを感じるフォウ。

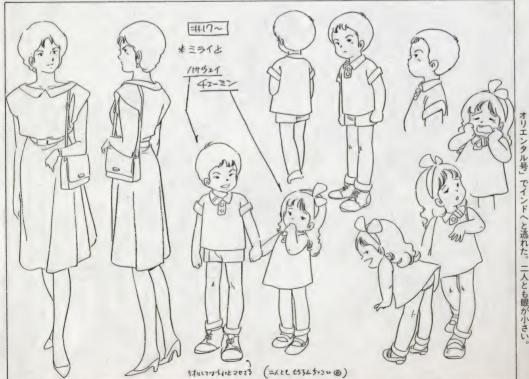
カミーユはマークIIで海中からスードリに接近、あたりにいたマリンザクを撃破した。同時にアムロも行動を起こしミライは無時に救出された。しかしミライのせいでアムロが危険な目にあった、と泣き叫ぶベルトーチカだった。

●香港でのアムロとベルトーチカ

せっかくだからチャイナ・ドレス….

#17

香港でのアムロとベルトーチカ

チェーミン、ハサウェイ

ハサウェイ（5才）とチェーミン（3才）は共にブライトとミライの間にうまれた実子である。ミライは二人を宇宙で育てたいと考えているが戦いの絶えないエゥーゴと共に育てるわけにはいかず、一時「コーラルオリエンタル号」でインドへと逃れた。二人とも眼が小さい。

フォウ・ムラサメ少尉

フォウ・ムラサメは一年戦争の時に家族を失くし、その後日本のムラサメ研究所にひきとられた。ムラサメ研究所ではニュータイプの研究をしており、そこで4番目の被験体だったために「フォウ」の名が与えられた。フォウは過去の記憶をすべてうばわれている。戦いに勝てば記憶を返してやるといわれて、フォウは戦っているのだ。しかし愛機サイコガンダムはフォウの精神波をいちぢるしく傷つけ、発狂させる危険性すらもっている。カミーユの言葉の前に過去をすてて、カミーユとの想い出の中で倒れる。(島津冴子)

●ナミカー・コーネル、ルオ商会の受付嬢

(入江雅子)

●フォウ・ムラサメのノーマルスーツ姿

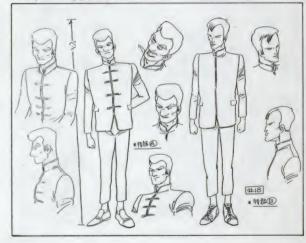
車中の軍曹

(塩谷浩三)

特務A、B

■19話
シンデレラ・フォウ

アムロは、フォウのことを気にかけるカミーユに、自分がかつてララァに感じたのと同じものを感じ、危険だと忠告した。しかしカミーユは夜の街に出、港でフォウに出会ってしまう。夜のビルの屋上でデートする二人。フォウはカミーユにキスを求めカミーユはそれに応じた。フォウの語る身の上話に「思い出はまた作れる」と優しく語るカミーユ。しかし業をにやしたベンが自らサイコガンダムに乗り出撃してきた。怒ったフォウは思念でサイコガンダムをあやつり乗り込んでしまった。フォウはカミーユがマークIIのパイロットだと気づいたのだ。記憶をとりもどすために破壊するフォウ。カミーユとの思い出の場所も崩れていく。フォウがサイコガンダムのパイロットと知りおどろくカミーユ。アムロのリック・ディアスの前に再びサイコガンダムはスードリへと戻った。ミライ親子はルオ・ステファニーと共に去っていった。

■20話
灼熱の脱出

ベンはフォウが記憶を欲しがっていることを知り、それをエサに再びサイコガンダムを出撃させた。ニューギニアに向おうとしていた矢先にサイコガンダムに足止めされるアウドムラ。しかし衰弱したフォウの体は長時間の戦いに耐えられなかった。

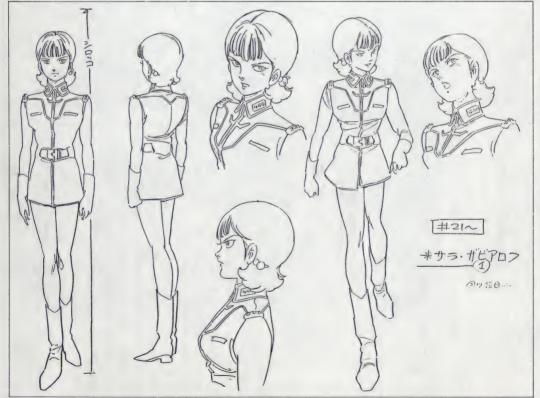
ナミカーにたきつけられ、もう一度出撃するフォウ。しかし前回の戦闘でMSを失なったベン・ウッダーはスードリをアウドムラに特攻させることを決意し、数人の士官を残し兵を離脱させた。サイコガンダムと戦うカミーユ。カミーユはフォウに自分の今までのことを熱っぽく語った。カミーユの心に動かされたフォウはスードリのハッチを破壊、中にあったブースターをカミーユに与え、それを阻止しようとしたベンにうたれてしまった。

マークIIにブースターを接続し、アーガマに向って飛ぶカミーユは、一筋涙を流していた。

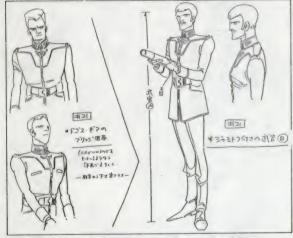
マウアー・ファラオ少尉

マウアー・ファラオはジャブローでニュータイプとして養成されていた。ジャブローを共に脱出したジェリドと互いに好意を持ちあっている。現在シロッコのドゴス・ギアにいるが、シロッコが自分の力に目をつけていることを知り悩んでいる。

サラ・ザビアロフ

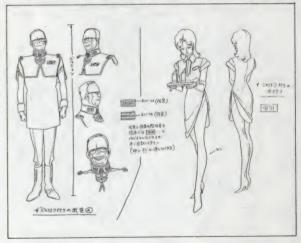
バスク・オムの元でニュータイプとして養成されていたサラ・ザビアロフ（16才）は、ドゴス・ギアに乗り、シロッコに魅かれて忠誠を誓う。ジェリドの部下としてマラサイに乗って戦うが、後にシロッコからメッサーラを与えられて狂喜する。

●シロッコとジェリドの新コスチューム

●マウアー・ファラオのノーマルスーツ姿

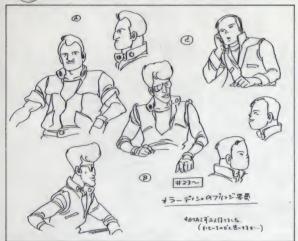
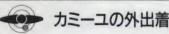
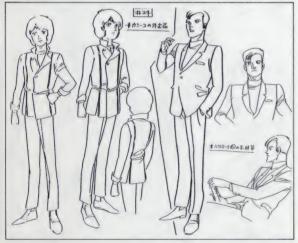
ジャミトフ付きの武官B、ドコスギアのブリッジ要員

ジャミトフ付きの武官A、ホステス

シドレ曹長、Gディフェンサー、パイロット

■21話

ゼータの鼓動

ジュピトリスに乗ったシロッコはジャミトフ・ハイマンに忠誠を約し血判書を出したが、そんなものを信用するジャミトフではなかった。ジュピトリスから新造艦ドゴス・ギアに入ったシロッコは、新たに麾下に加えたマウアー・ファラオとジェリドに新MSガブスレーを与え訓練をくり返していた。シロッコは地球を支配するのはマウアーのような女性だ、と考えているのだ。

ジェリドのガブスレーがアーガマを発見しエマのリック・ディアスが向えうったがたやすく倒されてしまう。つづくカミーユのマークIIもガブスレーのパワーの前に敗れかける。その時やってきたのがアポリーの乗るZガンダムと、パイロットとなったユイリィの乗るスーツ・キャリアだった。間一髪救われるカミーユ。マウアー機に助けられジェリド機も脱出した。久しぶりに会い、思わず抱きあうファとカミーユだった。

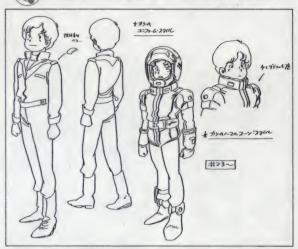
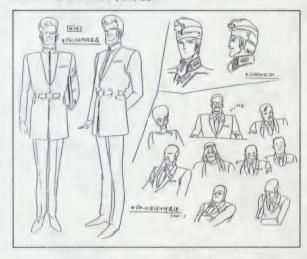
ラーデッシュ・ブリッジ要員

カツ・コバヤシ（ノーマルスーツ制服姿）

カミーユの外出着

●ブレックスの外出着

■22話

シロッコの眼

カミーユは、ファ・ユイリィまでもパイロットとなったことが不満だった。そのことでたえず口げんかをする二人を見かねて注意するエマ。ファは、カミーユに地球で何かあった、と感じていたのだ。

ドゴス・ギアのジェリドはシロッコから部下としてサラ・ザビアロフとシドレーを貸し与えられた。サラの若さが気に入らないジェリドは二人をマラサイに乗せて宇宙へ出し、自分はガブスレーに乗って激しい訓練をした。その訓練中、見馴れない機体がよぎった。エゥーゴのラーディッシュから発進したレコアのメタスだった。ジェリド達は早速しかけていく。メタスを守らんとカミーユのZガンダムが発進、アポリーとファのディアス、エマのマークIIも出た。カミーユはシドレーを倒しジェリドとサラは敗走した。レコアは久しぶりにアーガマに帰還できたのだった。

■23話

ムーン・アタック

シャアとカツは、ラーディッシュからアーガマへ合流しようとしていた。その頃ティターンズはアポロ作戦を実行にうつそうとしていた。月第一の都市フォン・ブラウン市を制圧する作戦である。ドゴス・ギアを中心としてフォン・ブラウン市に迫るティターンズの艦隊。攻撃が開始された。占拠を目論むティターンズは周辺部に攻撃するだけで直撃はしてこない。応戦のため発進するZガンダム、100式。レコアからメタスを奪いとってファも出撃する。怖れ、カミーユに守られつつも戦うファ。シロッコはジェリドを囮として出し、その間にドゴス・ギアをフォン・ブラウン市上空に固定した。手を引かねばこのまま市を爆撃するというのだ。エゥーゴは攻撃をひかえるしかなかった。ジャマイカンはシロッコの無暴ともいえる作戦に戦慄を感じざるをえなかった。フォン・ブラウンを制する者は宇宙を制すると言われていた…。

■24話 反撃

カミーユは単身フォン・ブラウン市に潜入し、出会ったジェリドとマウアーに殺されかかった。カミーユばかりが優遇されて面白くないカツは、秘かにカミーユのあとをつけてこの現場に遭遇、カミーユを助けた。アーガマとラーディッシュはその間、じりじりとフォン・ブラウンに近づきつつあった。ところがそのアーガマをティターンズのヤザンが発見、ギャプランでおそいかかってくる。ファのメタスとリック・ディアスが出、やがて戦いは市内へと移っていく。一方、地球に降りたブレックスはジャミトフの輩下に暗殺された。目前で阻止できずエゥーゴの指導者となっていく決意をかためるシャア。

カミーユはZで発進。ラーディッシュが市の発電システムを押えたため、ジャマイカンはフォン・ブラウンを捨てて撤退することになった。カミーユとヤザンの対決も又、もちこされたのだった。

■25話 コロニーが墜ちる日

ジャマイカンはシロッコへの対抗意識からサイド4をグラナダにおとす作戦に出た。サラは、シロッコの命をうけ、そのことをアーガマに知らせようとする。白旗を持ってやってきたサラの話は信用された。しかし誰もが真意を疑っていた。エマがマークIIで、コロニーの方向を変えんと向う。それを守るZガンダム。サイド4についていたヤザンのギャプランがマークIIとZガンダムに向ってきた。

一方、ドゴス・ギアに戻らなければいけないサラは、自分に好意を持つカツをだまして脱走した。その際、ギャプランのモニターの死角をカツに教えた。

コロニー落しは失敗し、死角を知られたギャプランはアレキサンドリアに敗走した。しかしサラを逃がしたカツは、エマやヘンケンのいるラーディッシュのクルーに加えられカミーユと離されることになった。

ヤザン・ゲーブル中尉

ヤザン・ゲーブルはアレキサンドリア内のティターンズメンバーである。フォン・ブラウン制圧作戦等により、ジャマイカンを倒し、アレキサンドリアを我が物にせんと画策する。愛機ギャプランでZガンダムに挑む。その野心はとどまるところを知らない。

■26話 ジオンの亡霊

ラーディッシュはア・バオア・クーに向うアレキサンドリアを追跡、アーガマは月付近からドゴス・ギアを捕捉しようとしていた。その時、好戦派のヤザン隊がラーディッシュに迫ってきた。エマがマークIIで出たが苦戦、カツが強化パーツGディフェンサーを届けるため発進した。その戦いの最中、空域に旧ジオン軍の戦艦で今はボロボロの廃船となっているグワジンがただよってきた。互いに自機に傷をうけたカツと、ヤザン隊のアドル・ゼノはMSを離れてグワジンの中で戦う。カツを心配してエマもグワジンの中に入ってアドルに追いつめられるが流れ弾がアドルの命を奪った。一方カミーユはギャプランに倒されんとしていた。その時カツがグワジンの中にあったゲルググのバズーガを操作し、カミーユを救った。ヤザンは敗走すると見せかけわざとアレキサンドリアを攻撃させ、艦橋のジャマイカンを流れ弾で殺すのだった。

■27話 シャアの帰還

アレキサンドリアはヤザンの策謀で破壊された艦橋を修復しつつ、地球静止軌道上へと向っていた。ヤザンに危険を感じたガディ・キンゼーはア・バオア・クーよりジェリド・マウアー、サラを乗船させていた。ジェリドと対立したヤザンは一人でZガンダムを倒さんとギャプランででる。一方アーガマは地球より帰還するシャアの乗るシャトルとランデブーしようとしていた。そのためにはアレキサンドリアの動きが邪魔だった。静止軌道上で激しい戦斗がくりひろげられる。マークIIはギャプランと戦い、メタスとZガンダムはガブスレーと戦う。そのZを狙うサラのグレネードランチャー!危うくよけたが、その威力に怖れすら覚えるカミーユだった。

シャアはシンタとクムという幼い子供を連れて帰還した。シャアが持ってきた家族からの手紙に思わず落涙するブライトだった…。

ZG キャラクター登場スケジュール

●ティターンズ

名前＼話数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
ジャミトフ・ハイマン													○								○			○						
バスク・オム	○	○	○	○	○																									
メラニー・ヒューカーバイン																														○
ジエリド・メサ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○									○	○	○	○			○		○	○
カクリコン・カクーラー	○	○	○	○		○	○	○	○	○	●																			
ブーマ(メッサーラ・バロ)				○																										
ジャマイカン・ダニンカン		○	○	○	○	○	○	○	○	○													○	○	○	●				
ガディ・キンゼー(アレキサンドリア艦長)			○	○	○	○	○	○	○	○													○	○	○	○	○		○	○
ゴドジ・ゴッシュ(アレキサンドリア)					○			○		○																				
チャン・ヤー(ボスニア艦長)			○				○																							
ライラ・ミラ・ライラ			○	○	○	○	●																							
キッチマン								○	○																					
マサダ								○	○																					
アナハイム幹部									○																					
アムロ家召使・㊚						○							○																	
〃・㊛													○																	
パプティマス・シロッコ										○	○										○	○	○					○		
アヤチ(ハリオ艦長)											○																			
チドレー少佐												○																		
デーバ・バロ中尉												●																		
ブラン・ブルターク													○	○	○	●														
ベン・ウッダー														○	○	○	○	○	○	●										
ロザミア・バダム														○	○															
フォウ・ムラサメ																	○	○	○	○										
ナミカー・コーネル																	○	○	○	○										
ハマーン・カーン																														
マウアー・ファラオ												○									○	○	○	○			○		○	●
マルガリータ(父の愛人)					○																									
カクリコンの恋人											○																			
サラ・ザビアロフ																					○	○	○	○	○		○	○		
軍曹(ウッダーの部下)																		○	○											
マトッシュ(MP)	○	○																												
サーチン(アレキサンドリア)			○																											
シドレー曹長																						●								
ホリイ曹長																							○							
ヤザン・ゲーブル中尉																								○	○	○	○		○	○
アドル・ゼノ曹長																										●				
ジャマイカンの副官																								○		○				
ドゴス・ギアのキャプテン																												○		
ハイファン																												○		
名前＼話数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30

●はその回で死亡したこと、もしくは生死不明を示す

●エゥーゴ

名前　話数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
カミーユ・ビダン	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
シャア(クワトロ・バジーナ)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○							○	○			○	○	○	○
ヒルダ・ビダン	○		●																											
フランクリン・ビダン		○	○	○	●																									
エマ・シーン	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○									○	○	○	○	○	○	○	○		○	○
ブライト・ノア	○	○	○							○	○		○							○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ミライ・ノア																	○	○	○								○			
ハサウェイ・ノア																	○	○	○								○			
チェーミン・ノア																	○	○	○								○			
ブレックス・フォーラ			○	○	○	○	○	○																●						
レコア・ロンド			○	○	○	○			○			○	○									○	○	○	○	○		○	○	○
アポリー	○	○		○	○			○	○	○	○	○	○								○	○	○	○			○		○	
ロベルト	○	○		○	○				○	○	○	○	●																	
アストナージ・メドッソ			○		○	○	○	○	○	○										○	○	○	○					○	○	
ヘンケン・ベッケナー			○	○	○	○	○	○	○	○	○											○	○	○	○	○	○	○	○	○
トラジャ・トラジャ										○																				
マナック				○		○	○															○								
キース・ロン						○															○		○							○
トーレス			○	○	○	○	○	○	○	○			○							○	○		○		○	○	○		○	○
シーサー			○	○				○		○											○	○	○		○	○	○		○	○
サエグサ						○			○	○			○								○						○			○
アンナ						○																	○							
サマーン						○				○															○				○	
ハヤイ						○																								
アムロ・レイ						○		○					○	○	○	○	○	○	○	○										
ハヤト・コバヤシ												○	○	○	○	○	○	○	○	○							○			
フラウ・コバヤシ													○	○																
キッカ・コバヤシ													○	○																
カツ・コバヤシ													○	○	○	○							○	○	○	○	○		○	
レツ・コバヤシ													○	○																
カイ・シデン									○			○	○																	
ファ・ユイリィ	○	○								○	○										○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ファの母		○																												
カシアス								○																						
ウォン・リー								○	○	○													○		○					○
マニティ									○																					
キグナン								○																						
ランバン・スクワーム	○																													
メズーン・メックス	○																													
ベルトーチカ・イルマ															○	○	○	○	○	○										
ステファニー・ルオ																	○	○	○											
ノーマン(ヒッコリーのカラバ)																○														
ヒッコリーの隊長																○														
ハロ								○	○	○	○										○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ハサン(医師)																									○					
シンタ																											○	○	○	○
クム																											○	○	○	○
名前　話数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30

Zガンダム キャラクター対談

北爪 宏幸（作画監督） VS 石井 和夫（フィギュアモデラー）

MJ　お二人は初対面ということですが……

北爪　でも模型情報で石井さんの作品はよく見ています。今回のガウ・ハ・レッシーもよかったですね。

石井　僕も北爪さんの作画の大ファンですから…。今日はいくつか作品を持ってきたんです。

［石井氏が、リリス・ファウや、エマ・シーンの原型、製作中の写真等をとりだすと、たちまち北爪さんの仲間がワッととりかこんでしまう。］

北爪　このスタジオぱっく（北爪さんの作画スタジオ）の連中はみんなこういうものが大好きで、自分で作ったりもしているんです（笑）。

石井　これは遊びで作ったんですけど……。二等身のアマンダラです。

北爪　……（大いにうける）。リリス・ファウの顔なんかよく似ていますね。手袋なんかの細工も大変でしょう？

石井　カミーユの場合は指まで動くようにしたんですけど

北爪　ゲゲ！

石井　エマは手袋が細いので、それは断念して手首までが動きます。

北爪　アニメーションのキャラクターは本当は立体にしにくいんですよね。平面的で。やっぱり顔が一番大変でしょう？

石井　スタジオビーボォ的な、湖川さんや北爪さんの描く絵は骨格がしっかりし、彫りが深くて割と気分的に楽で

●プロフィール
北爪宏幸（きたづめひろゆき）　昭和36年4月24日東京生。東京デザイナー学院卒。劇場版「イデオン」の動画でデビュー。血液型A。

●プロフィール
石井和夫（いしいかずお）昭和37年7月8日東京生。東京デザイナー学院中退。フィギュアモデラーとして大活躍中。血液型A。

●Zガンダム・ポスト・ギャラリー

京都府　多田久美子

京都府　宮林　昇

神奈川県　りじえ

東京都　石橋かづうみ

兵庫県　五藤雅士

愛知県　石井正一郎

愛知県　三浦幸治

岡山県　高元則匡

大阪府　卍嫁　純

福岡県　堀江建次

す。前のガンダムの安彦さんの絵は難かしいですね。

北爪　これだけよく出来たエマ人形(フィギア)が一つあると、僕達の作画も随分楽になりそうだなァ。いくらキャラ表を何枚見せられても、こうして立体物でドンと見せられた方がキャラクターの印象をつかみやすいですし…。昔の東映動画の長編ではよく作画前に立体物を作っていたそうですから…。(写真を見ながら)あ、これは「スパイラルゾーン」のギグですね。

石井　これ作った時は高田明美さんの絵を元に作ったんです。後で北爪さんの描かれたのを見たら随分女らしくなっていて……(笑)。

北爪　いや、なかなか雰囲気でてますよ。高田さんも、関節が可動できるようにヒザ等にパットをつけたりしてデザインしたそうですね。ところで一体作るのにどれ位かかります?

石井　最近は二週間から三週間位かかります。衣裳で手間かかるんです。裁縫なんてやったことないから。レッシィは割と早く出来ましたけれど、ダーティ・ペアは時間かかりました。

北爪　アニメキャラの髪型というのも難物でしょう。

石井　レッシイは実際にありそうですけれど、フル・フラットなんかになると…。

北爪　ネイ・モーハンなんかどうするんです(笑)。

石井　前に誰かが作った時はミミズみたいな髪の毛になっていましたね。

北爪　ミミズ……(笑)。

石井　最近プラモデルは作られているんですか?

北爪　僕は忙しくて…。昔は1/35の人形の改造をチョコチョコやっていたんですけれど。ただここの仲間はよくやっていますよ。バンダイのプラモもみんな買ってるし…(笑)。このレッシィも発売されたら売れるでしょうね。僕はアムの方に固執しているんですけれど…。レッシィのどこがいいのか(笑)。今、「Z」は何を作っているんですか。

石井　走っているポーズのファ・ユイリィです。

北爪　ファなら、新コスチュームのミニスカートで作ってください(爆笑)

MJ　フォウ・ムラサメは作られないんですか?

石井　まだイメージがつかめてないので…。フォウは20話で死んでしまったの?

北爪　僕は生きていてほしいですけれど…。19話の作監は僕ですけれど、出来る限りよく描いたつもりですし。フォウやファは僕の好きなタイプの女性ですし。「Z」で残念なのはシャアですね。「めぐりあい宇宙」にくらべて成り下がってしまって…。

石井　しかし今こうやって見ると、昔作ったこのリリス・ファウ。ちょっとなさけないですね。昔のはみんなそうですけれど…。

北爪　いや、作画だって同んなじですよ。その時は最高の出来だ!と思って描いていても、改めて見直してみると「何だこれは!」となってしまうようなことが随分あります。今でももちろん……。

MJ　これからのお二人の活躍に期待します。

山口県　竹田真二

唐津市　坂本修一

新潟県　小畑　東

埼玉県　岡安知博

静岡県　井上正人

神奈川県　長谷川保吉

兵庫県　篠崎裕介

滋賀県　小林弘史

岡山県　長田美章

MESSAGE FROM MODELERS

伊藤宏之

「えっ加藤さん、また男ですか、そりゃないですよ。ここんとこ男ばかりで…まあいいですけどね」、という訳でパプティマス・シロッコとジエリド・メサを製作しました。今回は、時間が無い、資料が無い、キャラクターを知らないの三重苦でして、特に資料。「うん、送る」と言いつつなかなか送ってくれない加藤さんは私のまわりでは有名です。でも忙しい人ですから仕方ないですね。で、アニメ雑誌を見て探す訳ですが、最近のアニメ雑誌ってみんなヒモで結んであるんですね、これでは立読みも出来ないし、まさか載っているかどうかもわからないのに買うわけにもいかない…こんなとき、このMJマテリアルのような本があると大変便利ですね―。とか言ったりして。そんな訳で細部に若干間違いがあるかもしれませんが御カンベンして下さい。

さて製作です。まずフィギュア原寸大（12分の1）の絵を簡単に書いておき、それに合わせてプラ棒で胴と足の骨組みを作りポリパテを盛り、デザインナイフで整型していきます。毎回製作のたびに色々実験をしているのですが、今回は体重を片足にのせたポーズにしてみました。ポイントは頭の真下に体重ののった足がくる、ということでした。最初にシロッコをある程度まで造り、途中でジェリドを造るための複製を作っておき、仕上げていく訳です。ポーズで、結構性格を表わすことが出来るもので悩んだあげくこんな感じになりましたが、いかがでございますか。腕は頭、胴、足を造ったあと肩口にプラ棒を刺しポリパテの盛り削りで整型していきます。で全身出来上ったら表面仕上げをします。いつもならこの後型取るのですが、時間がないのでそのまま塗装です。肌など明るい部分に白を吹き、あとはアクリル塗料で塗装して出来上り！ 今回の2体、製作期間はなんと7日間でして、終った時には体は焼きリンゴのようになって、目は十字の形に変形してしまいましたとさ。
めでたし　めでたし。

千草　巽

今回、製作したライラ・ミラ・ライラは1/8スケールなのだが、なんと1/12ハイスクール・ラムちゃんと頭のサイズがほぼ同じなのである。もちろん、頭身が違うのだから当然と言えば当然なのだが、もっと恐しいのは1/8クラスのラムちゃん風プロポーションのキャラクターと比較した時である。何と頭が二回りは確実に小さい。これはとてもムゴイのである。だから、そういったキャラクターの側には置かないようにしている。ところが、そうするとライラさん一人ポツンと座り込んでしまう事になるのだ。これもやっぱりムゴイ。私はとても慈悲深い性格をしているのでなんとかしてやらねばと思うのだが、やはりここはもう一体、Zガンダムのキャラを作ってやらねばなるまい……という訳で誰か仕事を下さい……ロザミア作りたいんですけど、ヘッヘッへ。

なんでライラを作ったかと言うとガルバルディβの試作品を作ったからに他ならない。Zガンダムで最初に手懸けたMSなので出来不出来はともかく愛着のあるキャラクターなのである。そんな訳でこのガルバルディβを愛機としていたライラさんも作ってやりたいと勝手に思い込んでしまった訳である。MSを作って、手前にそのパイロットを配置するという構図はとてもカッコいいと思うのだけど……。使用した材料は主にポリパテ。エポキシパテは硬化に時間がかかるし、紙粘土は表面がざらつくので嫌いだ。ただ、ポリパテを削ると削りかすがスゴイ。机の下はポリパテクズの山、本当に山になってしまうのです。机からこぼれ落ちた部品は床につく前に拾わないと大変なことになる。もし部品を無くしてしまったらロスタイムは食うし、同じ作業をくり返さなければならないから、必死である。最近は、慣れからか成功率6～7割になった……。だったら机の下を掃除すればいいじゃないかって……、黙らっしゃい、これは、男のロマンの問題なのだから。それにしても、ロザミアを作りたい……クドイかな?

速水仁司

最近とみに物騒な大阪在中のモデラーです。今までずっと怪獣ばかり作っていましたが、近年、特撮ヒーローに凝り出して、そこからアニメフィギュアやメカになだれ込むといった経歴であります。MJマテリアル④Zガンダム第1集のノーマルスーツがアニメフィギュアモデラーの仲間入りとなって、今回も作らせてもらいました。ガンダムに登場するキャラは、前作から何か他のアニメとは確実に違った魅力がありました。今さら具体的に説明する様なヤボな真似はしませんが、当時のいわゆるロボットアニメのキャラといえば、品行方正でちょっと不良っぽく、正義のためなら恐れをしらず子供の味方、時には涙も目に浮かべ夕陽に向かって岸壁にたたずみ拳を握って荒波に吠えるといったパターンでしたが、ガンダムのキャラ達はひときわ輝いて見えたものでした。あれから7年、その影響を受けたまわりのアニメもそれ風の作り方になってきました…というかそればっかりという感じで、ガンダムを初めて観た時のあの感覚には出会えなかったのです。そんな状況の中でZガンダムが始まった訳ですが、やはり本家の迫力、人物表現（もちろんその他の描写も）には一味も二味も違い、「こっ…これやがな」とその撤底した姿勢に喜々としてしまいます。いきなりミーハーなところでは、やっぱりシャアですねえ。あの断定的な捨てゼリフがたまりません。余談ですが、大阪であの様なしゃべり方をすると確実にハチの巣になります（カミーユ調だと淀川に浮きます）。カミーユに修正をくらって宙を舞っている最中でも捨てゼリフを忘れない態度には、ただ者ではないと感心してしまいました。パチパチパチ♬。

さて、本題の造型の方ですが、材料には毎度おなじみのファンドを使用してあります。製作記事という内容はほとんどありませんで、結局こねて削って溶きパテぬって色塗って仕上げるという手順を伝えるだけで、これといった目新しいコツや造型法などというものはないのです。こればっかりは慣れしかありませんので、作ってみたい人はまずグニグニと手を動かして実際にやってみることだと思います。手抜き記事みたいで申し訳けないんですけど、本当なんです。細かいところでは、サングラスです。これは濃紺の透明塩ビ板を使用しました。顔は私にしては珍しく手をかけてありまして、特に目元なんかちゃんと二重にしてシャドウなんかも入れちゃったりしてるんですが、グラス越しに目が見えるとシャアらしくなくなってしまい、結局、泣く泣く目のかくれる濃度のグラスにしたのです。それでも透明塩ビ板を使うところが意地っぱりであります……グスン。

ひらおかとしえ

はいはいお初です。只今、新進美人モデラーで売出中のとしえちゃんで～っす。お買得よォ。この春、京都の芸大を目出たく追い出されて、あっ学校では人体彫塑をやってました。そう、就職活動も忘れてしまって、OLになりそこねた私は毎日このようなものを作っているわけだ。ララァってZガンダムじゃなくて前のガンダムのキャラクターなんだってね…作るまで知らなかった、ウソみたい。このララァで初めての、ALL NUDEやったんだけど、またこんなの作りたいナ、といいつつ作ってたりして、次回作をお楽しみに。あっシャアってこのみのタイプやわあ。作りたかったのに～っ。男性キャラは服着てて、さりげなくしなやかなボディラインがセクシーな、そうシャアのような人、私は待っています。今まで、ガレージキットの原型としてキメラ、アニー、アンヌ、エリス中尉などをつくってきました。作っている時は、もうサイコーだアと思っててもキットになったころには、よくこのような物が世に出たと後ろめたい気になっちゃう。とにかく、バイクに乗りたあい、テニスしたーい、ウインドサーフィンにさわってみたーい、カラオケ行こうよォと、いう夢見がちな、とっても内気な女の子なの、ヨロシクウ、ねっ♡

MJマテリアル⑥

機動戦士Zガンダム

発行人……………………………山科　誠
編集人……………………………加藤　智
構　成……………………………会川　昇
　　　　　　　　　　　　　　安井　尚志
写　真……………………………高瀬ゆうじ
表紙イラスト……………………北爪　宏幸
レイアウト……㈱藤森デザイン事務所

●テレビ放送が始まって五ヶ月になりますが、既にマテリアルが二冊。ページ数が合わせて152ページ。改めて、ガンダムのパワーには驚かされました。フィギュア、ディオラマ、セル画を融合させて1話からZガンダムが出る21話までをまとめてみましたが、いかがですか。特にフィギュアの出来については、現在の所、最高水準と思えます。今回、製作したフィギュアの中で、リクエストの高い物があれば商品企画の参考にしますので、御意見、お待ちしています。表4広告のジグソーパズル(マミートEL事業部)を抽選で10名にプレゼントします。(加藤)

●MJマテリアル④に続いてZガンダム第2集をまとめることができました。今回はガラッと趣をかえて〝キャラクター編〟にしました。この企画のために製作したフィギュアは、石井和夫さんが6体、伊藤宏之さんが2体、千草巽さん1体、速水仁司さん2体、ひらおかとしえさん1体の計12体。カミーユとディオラマ関係は講談社『コミックボンボン』編集部の協力を得ました。中でも唯一の女性モデラー、ひらおかとしえさんのララァは、フィギュア本体はオールヌード。これをイラストレーターの開田裕治さんがテクニックを駆使して仕上げたものです…フォウのフィギュアがほしい！(安井)

●78・79ページのキャラクターリストを見てください！何と2クールが終了した時点で90人近いキャラクターがZガンダムに登場しています。前作と比較しても破格の数で、このZガンダムが「人間のドラマ」なんだ、と改めて思います。キャラ表については第24話分までは完璧に収録しました。Zガンダム前半のキャラクターに関してこれ以上の本はない、と断言してよいでしょう。さてこれからのZガンダムは、第28話でレコアがジュピトリスに潜入し、アーガマは真の敵シロッコの存在に気づいていきます。そして、アクシズが動き出し、ジオン残党もあらわれます。楽しみです♡(会川)

話数	放映日	サブタイトル	脚本	(ストーリーボード) 演出	作画監督
1	3/2	黒いガンダム	大野木　寛 斧谷　稔	(今川泰宏・斧谷稔) 今川　泰宏	北爪　宏幸
2	3/9	旅立ち	鈴木裕美子 斧谷　稔	(滝沢　敏文) 内田　修	小林　利充
3	3/16	カプセルの中	川崎知子 斧谷　稔	横山　広行	兵頭　敬
4	3/23	エマの脱出	丸尾　みほ 斧谷　稔	川瀬　敏文	山田きさらか
5	3/30	父と子と…	大野木　寛 斧谷　稔	杉島　邦久	金山　明博
6	4/6	地球圏へ	鈴木裕美子 斧谷　稔	(井内　秀治) 関田　修	北爪　宏幸
7	4/13	サイド1の脱出	丸尾　みほ 斧谷　稔	(知吹　愛弓) 横山　広行	小林　利充
8	4/20	月の裏側	大野木　寛 斧谷　稔	(川瀬　敏文) 横山　広行	兵頭　敬
9	4/27	新しい絆	丸尾　みほ 斧谷　稔	(杉島　邦久) 横山　広行	山田きさらか
10	5/4	再会	大野木　寛 斧谷　稔	(今川　泰宏) 関田　修	金山　明博
11	5/11	大気圏突入	鈴木裕美子 斧谷　稔	(綱野　哲郎) 横山　広行	北爪　宏幸
12	5/25	ジャブローの風	平野　靖士 斧谷　稔	(知吹愛弓・斧谷稔) 川瀬　敏文	小林　利充
13	6/1	シャトル発進	大野木　寛 斧谷　稔	(斧谷稔・杉島邦久) 杉島　邦久	山田きさらか
14	6/8	アムロ再び	鈴木裕美子 斧谷　稔	今川　泰宏	金山　明博
15	6/15	カツの出撃	丸尾　みほ 斧谷　稔	(横山　広行) 関田　修	北爪　宏幸
16	6/22	白い闇を抜けて	鈴木裕美子 斧谷　稔	(本橋鷹王・斧谷稔) 本橋　鷹王	小林　利充
17	6/29	ホンコン・シティ	遠藤　明吾	川瀬　敏文	山田きさらか
18	7/6	とらわれたミライ	鈴木裕美子 斧谷　稔	(杉島邦久・横山広行) 杉島　邦久	金山　明博
19	7/13	シンデレラ・フォウ	遠藤　明吾	(甚目　喜一) 平林　淳	北爪　宏幸
20	7/20	灼熱の脱出	遠藤　明吾	関田　修	小林　利充
21	7/27	ゼータの鼓動	大野木　寛 斧谷　稔	(本橋鷹王・斧谷稔) 本橋　鷹王	山田きらさか
22	8/3	シロッコの眼	丸尾　みほ 斧谷　稔	川瀬　敏文	金山　明博
23	8/10	ムーン・アタック	鈴木裕美子 斧谷　稔	杉島　邦久	北爪　宏幸
24	8/17	反撃	遠藤　明吾	関田　修	小林　利充 照日　四郎
25	8/24	コロニーが堕ちる日	鈴木裕美子	平林　淳	山田きさらか
26	8/31	ジオンの亡霊	遠藤　明吾	本橋　鷹王	北爪　宏幸
27	9/7	シャアの帰還	鈴木裕美子 斧谷　稔	川瀬　敏文	金山　明博

企画／日本サンライズ
原案／矢立　肇
原作／富野　由悠季
キャラクターデザイン／安彦　良和
メカニカルデザイン／大河原　邦男
　　　　　　　　　　藤田　一己
美術／東　潤一
デザインワークス／永野　護
メカニカル作画監督／内田　順久
撮影監督／斉藤　秋男
音響監督／藤野　貞義
音響制作／千田　啓子
音楽／三枝　成章
　主題歌①「Z・刻を越えて」
　主題歌②「水の星へ愛をこめて」
　副主題歌「星空のBelive」
　作曲／ニール　セダカ
　作詞／①井荻　麟（～20話OP）
　　　　②売野　雅勇（21話～OP）
　　　　竜　真知子（ED）
　　歌／鮎川麻弥（OP①、ED）
　　　　森口博子（OP②）

総監督／富野　由悠季
プロデューサー／森山　滛（名古屋テレビ）
　　　　　　　　大西　邦明
　　　　　　　　（創通エージェンシー）
　　　　　　　　内田　健二
　　　　　　　　（日本サンライズ）

タイトル／牧　正宏
　　　　　安食　光弘
編集／布施　由美子（井上編集室）
OP・ENDアニメーター／梅津　泰臣
制作デスク／高森　宏治
設定制作／吉村　信明
　　　　　高松　信司
制作進行／山口　美浩
制作助手／原田　奈々
デザイン協力／伸童舎
制作／名古屋テレビ
　　　創通エージェンシー
　　　日本サンライズ
※名古屋テレビ系で、毎週土曜日、午後5：30～6：00放映中。

MJ マテリアル 6 Z GUNDAM キャラクター設定 フィギュア&名場面集

模型情報・号外 MJマテリアル6 機動戦士Zガンダム キャラクター設定・フィギュア&名場面集 定価560円
昭和60年8月10日発行 昭和59年10月26日第3種郵便物認可 印刷 小野美術印刷
発行人／山科 誠 編集人／加藤 智 発行所 〒424 静岡県清水市袖師町702 ㈱バンダイ静岡工場 電話0543-65-5362(代)